おまかせじょんのび
会 議 録 グループホームじょんのび1・2・3 ― 運営推進会議
じょんのび掌・じょんのび慈 ― 合同会

作成日　平成26年4月

No.1

期　日	平成26年 3月14日(金)		時間午後15時～16時
場　所	ヒスイ王国館		
出席者（16名）	利用者・家族	5名	
	地域住民代表	6名	
	市町村職員	1名	
	施設スタッフ	4名	
会議要旨			
議題（テーマ）	①施設における利用者の状況		
	②サービス提供の状況		
	③皆様のご意見		
	④その他		

1・理事長挨拶

・理事長体調不良の為資料を参照いただき、見て頂きまして、何かご質問がありましたらお答えさせて頂きます。

2・議題

①施設における利用者の状況

出席者: いつもの事ですが、インフルエンザ・ノロウィルスについてはどうですか？

事務局: 感染症については、今のところどの事業所でも発生していません。
消毒・拭きあげの徹底を継続しています。

出席者: 他の施設さんでは発生しているんですか？

市職員: 他のショートステイ・特養は発生している所もあります。利用制限を出している施設もあります。
昨年より多いかなと思っています。

出席者: 何型が多いんですか？

市職員: インフルエンザはA型が多いです。あと、感染性胃腸も多くなってきています。

理事長: 私はインフルエンザB型にかかり本日から出勤OKとなりました。
新規開所の建設現場で多くの関係者と接していて感染したと思われます。
施設現場では、スタッフも利用者様も、現在の所は発症は0件です。
インフルエンザともう一つは一般的に感染性胃腸炎と言われています。
ノロウィルスらしきものも含めて、線引きは検査をしないとわかりません。

②サービス提供の状況

理事長: 資料がデータばかりという指摘があり、今日は2月1日～3月12日までのご面会者のデータを出してみました。同じ法人の事業所でもこのように面会者の数は違います。
感染症は外部から持ち込まれる事が多いと考えられます。
どんなに気を付けても避けられないと考えています。

会 議 録　おまかせじょんのび
グループホームじょんのび1・2・3
じょんのび掌・じょんのび慈

運営推進会議
合同会

作成日　平成26年4月

No.2

期　日	平成26年　3月14日（金）		時間午後15時～16時
場　所	ヒスイ王国館		
出席者 （16名）	利用者・家族	5名	
	地域住民代表	6名	
	市町村職員	1名	
	施設スタッフ	4名	
会議要旨			
議題 （テーマ）	①施設における利用者の状況		
	②サービス提供の状況		
	③皆様のご意見		
	④その他		

理事長：節分の行事を行いました。グループホームではできるのですが、特養では
なかなかできません。以前は落花生をまいてました。楽しかったのですが、食事事故が
心配なので、甘納豆の三角袋を投げてみました。
なんとか季節感を感じて頂こうとしています。

＊質問 ありませんでした。

③皆様のご意見

市職員：やはり今は感染症でしょう。
昨年は5月位までありました。毎年長引く傾向にあります。施設はどこも大変だと
思いますが、引き続き警戒と対策に努めて頂きたいです。

出席者：面会はたくさん来られるんですか？

事務局：慈の場合は玄関からスーッと入って来られます。事前にご連絡を頂いていません。

事務局：グループホームと特養は面会にはちょっと違いがあります。
グループホームは夕方になると帰宅したいとの思いが強くなります。不穏になるので
ご家族様にはできればご連絡を頂きたいとお願いしている方もあります。
特養は連絡の必要がありません。ですので、遠方からのご面会でも、もし、施設で
感染症が発生していたらお断りせざるをえないかと考えています。
まだ、発生経験が幸いにしてありません。

④その他

事務局：今年度で、事情によりお二方が委員を辞められます。

出席者：慈に世話になっていた母が昨年亡くなりました。理事長さんには本当に
よくして頂いて感謝しています。ありがとうございました。

出席者：お世話になりました。ありがとうございました。

出席者：私の所にアンケートが送られてきましたが、介護制度とかアンケートの趣旨が
良く分からないんですが？

市職員：平成27年度に介護保険の3年に1回の改正があります。市の事業計画等も
3年ごとに変わります。来年度は改定の年になりますので、アンケートを送りました。
無作為で送らせて頂き集約させて頂きます。
事業計画等を策定する事に役立てたいです。

会 議 録

おまかせじょんのび
グループホームじょんのび1・2・3
じょんのび掌・じょんのび慈

運営推進会議
合同会

作成日　平成26年4月

No.3

期　日	平成26年　3月14日（金）		時間午後15時～16時
場　所	ヒスイ王国館		
出席者（15名）	利用者・家族	5名	
	地域住民代表	6名	
	市町村職員	1名	
	施設スタッフ	4名	
会議要旨			
議題（テーマ）	①施設における利用者の状況		
	②サービス提供の状況		
	③皆様のご意見		
	④その他		

市職員：これから全国で平成26年度中に議論が始まります。
新潟県も糸魚川市も保険料は高い方です。団魂の世代の方も2025年増加します。
それに備えた対策を取らなければなりません。
施設を建てることによって保険料が高くなります。施策とすると施設志向というより
在宅志向になっています。団魂の世代が過ぎると今度は人口が減っていきます。
ニュースでも見ましたが、都会は急激に高齢者が増えていきます。
その辺は自治体も想定しています。

出席者：糸魚川市の待機者数はどれくらいですか？

市職員：600人位おられます。

理事長：介護度3・4・5の方だけでなく、介護度1の方も待機されています。
念の為に出しています、という方もおられますので、待機者の数が多い一因かと思われます。

市職員：申込みしたが、現在入院されている方や他の施設に入ってもそのまま取り下げていない
という方もおられます。

出席者：施設によって対応が全然違います。あまりに手のかかる人は断られます。
困って見れないからと断られることもあります。
在宅介護の方向と言われたが、とても家で何とか見れるものじゃないです。

市職員：受け入れ拒否されたとかいう事例は聞いてないのですが。

出席者：よその話ですが、ショートステイ・デイサービスで大変だった方はグループホームでは
とても見れないと言われた人もいます。そういうケースが多いです。
うちの母も引き取ってくれたじょんのびさんには本当に感謝しています。
助けて頂きました。

出席者：働いている人の体制・賃金も手厚くしてあげてほしいです。
本当に大変な仕事を皆さん良くやってらっしゃいます。

市職員：介護の仕事をされている方は職率が高いです。腰を痛めて辞められる
方もいます。処遇改善も必要と思っています。
そもそも国の制度ですので、市として出来る部分と出来ない部分は
ありますが、なんとかしないといけないと思っています。
高齢者が増えれば支える人も必要となるわけです。
来年は3年に1回の制度改正の年となるので、大きな改正になると思っています。